

令和6年能登半島地震に係る明石市からの支援について

1 地震の概要と被害状況

(1) 地震概要

令和6年1月1日午後4時10分頃発生 マグニチュード7.6 最大震度7

(2) 被害状況(2月28日現在)

①人的被害：死者241名、重傷者312名、軽症者876名

②住宅被害：74,792棟(被害程度調査中)

③避難者：1次避難所 222箇所 5,877名(最大時：373箇所、34,173名)

1.5次及び2次避難所 240箇所 4,907名

広域避難所 18箇所 826名

計 11,610名

2 明石市の支援状況

(1) 緊急消防援助隊の出動

総務省消防庁長官からの出動指示を受け、県下24消防本部から構成された緊急消防援助隊兵庫県大隊として出動。石川県輪島市で消防・救助・救急活動を実施。

期間及び派遣者数／第1次 1月15日～20日：3隊11名

第2次 1月19日～25日：3隊11名

第3次 1月23日～28日：3隊11名

第4次 1月27日～2月1日：2隊8名

第5次 1月31日～2月5日：2隊7名

第6次 2月4日～2月9日：1隊5名

第7次 2月8日～2月13日：1隊5名

第8次 2月12日～2月17日：1隊3名

第9次 2月16日～2月21日：1隊3名

第10次 2月20日～2月21日：1隊6名

計 70名

(2) 避難所運営支援

関西広域連合による支援として兵庫県の担当する珠洲市に職員を派遣。兵庫県支援本部において避難所運営支援に従事。

期間及び派遣者数／1月20日～25日：2名

2月15日～21日：2名

計 4名

(3) 保健師等派遣

厚生労働省からの要請を受け、避難所や在宅の要支援者の健康における相談支援業務を行うため、穴水町に保健師及びロジ(調整役)を派遣。

期間及び派遣者数／第1次 1月28日～2月4日：保健師2名、ロジ2名

第2次 2月3日～10日：保健師2名、ロジ2名

第3次 2月9日～16日：保健師2名、ロジ2名

計 12名

(4) 家屋被害調査支援

関西広域連合による支援として兵庫県の担当する珠洲市に、家屋被害認定士の資格があり、過去の災害で調査経験のある職員を派遣。

期間及び派遣者数／ 2月10日～16日：2名
3月16日～23日：2名 計 4名

(5) 給水支援

日本水道協会からの要請を受け、穴水町に給水車を派遣。

期間及び派遣者数／ 2月15日～19日：4名
2月19日～23日：4名 計 8名

3 今後の支援方針

被災地を取り巻く状況が刻々と変化中、みなし仮設申請事務及び応急修理申請事務のほか、家屋被害の二次調査、災害廃棄物の処理、インフラの復旧及び行政機能の回復に向けた職員派遣など、被災地のニーズに応じた支援を適切に行っていく。

4 状況写真

<p>被害状況（珠洲市）</p> 	<p>被害状況（穴水町）</p> 	<p>避難所（珠洲市）</p> 
<p>仮設トイレ（珠洲市）</p> 	<p>消防援助隊による活動（輪島市）</p> 	
<p>保健師による巡回（穴水町）</p> 	<p>家屋被害調査（珠洲市）</p> 	<p>給水活動（穴水町）</p> 